



いつも新しい流れがある 市川

令和5年6月23日

報道関係者 各位

市川市 文化国際部長 森田 敏裕

令和5年度市川市文学ミュージアム企画展 プレス向け内覧会及び観覧のご案内

このたび、市川市文学ミュージアムでは「アメイジング・ストーリー しかけ絵本の世界展」を開催いたします。

本を開くと絵が飛び出す、引っ張ると絵が動く、音が出るなど、様々なしかけが施された絵本を展示し、その歴史と種類をご紹介します。

プレス向け内覧会または一般公開期間中に、ご高覧いただければ幸いです。

記

- 日時 ①プレス向け内覧会 令和5年7月14日（金） 13:30～16:00
担当学芸員による個別取材対応、展示室内撮影対応
※ご出席いただける場合は、7月12日（水）までにファクスまたはメールにてご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。

②一般公開期間 令和5年7月15日（土）～令和5年9月3日（日）
- 場所 市川市文学ミュージアム（市川市生涯学習センター2階）
企画展示室

※2階のエレベーター前で受付後、取材対応いたします。

（問い合わせ）

文化国際部 文化施設課 文学ミュージアム
茅根 唯史

TEL 047-320-3334

FAX 047-320-3356

メール chinone@city.ichikawa.lg.jp

プレスリリース

アメイジング・ストーリー しかけ絵本の世界展

本を開くと絵が飛び出す、引っ張ると絵が動く、音が出る……
自由な発想と遊び心がつまった「しかけ絵本」。

18世紀後半ヨーロッパで誕生した紙をめくるだけのシンプル
なしかけ絵本は、作家たちの工夫により、細かく凝ったしか
けが詰め込まれ、ドールハウスやポップアップへと発展してい
きました。

本展では、現代まで受け継がれてきた貴重なしかけ絵本を展
示するとともに、その歴史や種類をご紹介します。また、
童話の登場人物になりきって写真が撮れるフォトスポットもご
用意しております。

夏休みの思い出作りに、大人も子どもも楽しめるワクワク・
ドキドキがあふれるしかけ絵本の世界をお楽しみください。

展覧会名	アメイジング・ストーリー しかけ絵本の世界展
会 期	令和5年7月15日(土)～9月3日(日)
会 場	市川市文学ミュージアム企画展示室
開館時間	平日 10:00～19:30 土日祝 10:00～18:00 ※入室は閉館時間の30分前まで
休 館 日	月曜日(7月17日は開館)、7月18日、7月28日
観 覧 料	一般500円、65歳以上400円、高大生250円、中学生 以下無料

展示構成

◆しかけ絵本の世界へようこそ！

18世紀後半に子ども向けのしかけ絵本が誕生し、その後、作家たちの工夫によって多くの作品が世に送り出されました。

冒頭では、初期のしかけ絵本や、世界中で作られたしかけ絵本を展示します。

◇まだまだたくさん！しかけの種類

紙をめくる「フラップ式」や、絵が飛び出す「ポップアップ」など、アイデアが詰め込まれたしかけ絵本の種類をご紹介します。

◆しかけ絵本になった童話たち

「赤ずきん」や「シンデレラ」など、世界中で親しまれている童話が、しかけ絵本によってどのように表現されているのかをご紹介します。

◇読もう！遊ぼう！しかけ絵本

実際にしかけ絵本を手にとって読めるコーナー、童話の登場人物になりきれるフォトスポットをご用意いたしました。

本展のポイント

■ポップアップやプルタブ式など、43点のしかけ絵本を展示いたします。1771年に刊行された紙をめくるだけのシンプルな作品から、より細かい作りへ発展していったしかけ絵本の変遷をお楽しみください。

■ヨーロッパでしかけ絵本が発展していく一方、江戸から明治期の日本ではだまし絵やすごろくが人々の間で流行しました。日本人のあそびの知恵が詰まった作品をお楽しみください。

■しかけ絵本を読んだり、市川市ゆかりの作家がイラストを手がけたパネルの前で童話の登場人物になりきって写真を撮ることが出来るフォトスポットをご用意いたします。

展示を見るだけでなく、絵本や童話の魅力を体感していただければ幸いです。

「アメイジング・ストーリー しかけ絵本の世界展」

広報用画像貸出につきまして

市川市文学ミュージアム 担当：益子

TEL：047-320-3334 FAX：047-320-3356

E-mail: bungaku-museum@city.ichikawa.lg.jp

(休館日：月曜日、月曜が祝日の場合は翌平日休館)

展覧会広報用画像をご利用希望の際には、下記貸出条件をご確認のうえ、E-mail もしくは TEL、FAX にてご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。担当者より折り返しご連絡いたします。

【広報用画像貸出条件】

- 画像は展覧会紹介の目的のみにご使用ください。
- 画像データはご使用后必ず消去してください。
- 著作権法を遵守し、問題が生じた場合には、申請者がそのすべての責任を負うこととなります。
- 掲載紙を1部またはデータにてご提供ください。

雑誌名・番組名・WEBサイト名： _____

発売・放送予定日 _____

貴社名 _____ ご担当者名 _____

ご住所 _____

ご連絡先 TEL _____ FAX _____

E-mail _____

令和5年度市川市文学ミュージアム企画展
「アメイジング・ストーリー しかけ絵本の世界展」

.....

【プレス向け内覧会】 日時 : 令和5年7月14日(金) 13:30～16:00

ご出席いただける場合は、7月11日(火)までにファックスまたはメールにて
ご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。

ふりがな
ご芳名 :

ご所属 :

ご住所 :

TEL :

ご来館時間 (ご来館予定のお時間が決まっている場合はご記入ください。)
時 分頃

【返送先】



市川市文学ミュージアム
Ichikawa City Museum of Literature

〒272-0015

千葉県市川市鬼高1丁目1番4号

生涯学習センター2階

TEL:047-320-3334 FAX:047-320-3356

お問い合わせ 担当 : 益子 ゆらぎ

E-mail : bungaku-museum@city.ichikawa.lg.jp

MAZING STORY



令和5年度市川市文学ミュージアム企画展

アメイジング・ストーリー しかけ絵本の世界展

2023 7 15 (土) → 9 3 (日)

- 開館時間：平日10時～19時30分、土日祝10時～18時(入館は閉館の30分前まで)
 - 会場：市川市文学ミュージアム 企画展示室 ●休館日：月曜日(7月17日は開館)、7月18日、7月28日
 - 観覧料：一般500円(400円)、65歳以上400円(300円)、高大生250円(200円)、中学生以下無料
- *()内は25名以上の団体料金 *障害者手帳をお持ちの方と付添の方1名無料
- 主催：市川市 ●協力：武蔵野美術大学美術館・図書館 ●撮影：佐治康生

市川市文学ミュージアム

〒272-0015 市川市鬼高1丁目1番4号 市川市生涯学習センター(中央図書館)2階
TEL: 047-320-3334 FAX: 047-320-3356 公式Webサイト: <https://www.city.ichikawa.lg.jp/cul06/litera.html>

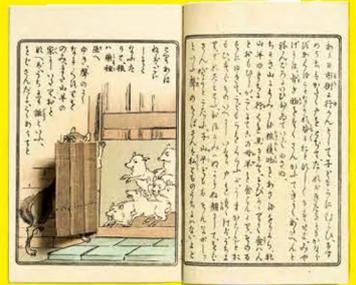




1



2



3



4



5



6

令和5年度
市川市
文学ミュージアム
企画展

アメイジング・ストーリー しかけ絵本の世界展 AMAZING STORY

本を広げると絵が飛び出す、引っ張ると動く、音が出る……自由な発想と遊び心が詰まった「しかけ絵本」。

18世紀にヨーロッパで誕生した紙をめくるだけのシンプルなしかけ絵本は、作家たちの工夫により、細かく凝ったしかけが詰め込まれ、ドールハウスやポップアップへと発展していきました。

本展では、しかけ絵本の展示とともに、その歴史や種類をご紹介します。

また、絵本の登場人物になりきって写真が撮れるフォトスポットもご用意しております。

ワクワク・ドキドキがあふれるしかけ絵本の世界をお楽しみください。



7

関連 イベント とびだすおはなしをつくってみよう!

イベント

オリジナルのポップアップカードを作るイベントです

- 講師：宮本えつよし氏(絵本作家、イラストレーター)
- 「おぼけずかん」シリーズ、「キャベたまたんてい」シリーズのイラストを手がけるほか、全国各地でワークショップを開催
- 日時：8月20日(日)13時30分～15時(予定)

- 場所：生涯学習センター(中央図書館)3階第2研修室
- 定員：20名(小さなお子様は保護者の同伴も可)
- 申込：7月25日(火)10時より電話(047-320-3334)にて受付開始



- JR総武線：本八幡駅・下総中山駅 徒歩15分
- 都営新宿線：本八幡駅 徒歩20分
- 京成線：鬼越駅 徒歩10分
- 車：京葉道路京葉市川インター下車 5分

*駐車場はありますが、できるだけ公共交通機関をご利用ください
*本八幡駅よりコルトンバス(無料)もご利用いただけます



新型コロナウイルスの感染防止のため、内容に変更が生じる場合があります
詳細はホームページ、ツイッターにてご確認ください